

# 平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 2回戦

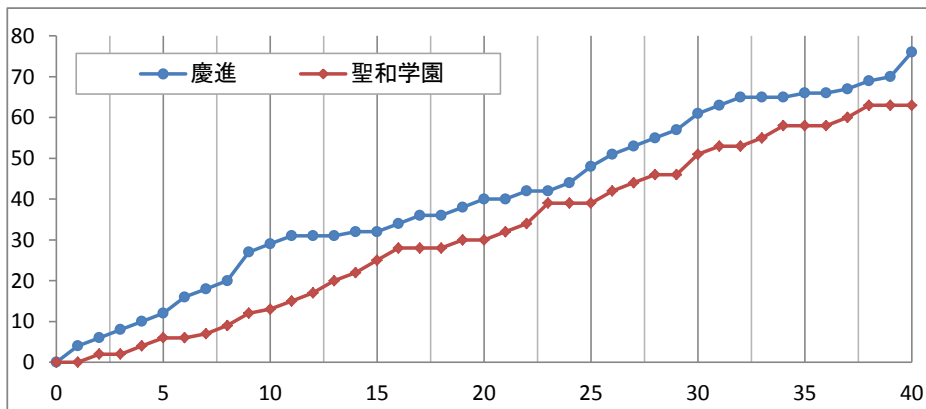
主審 安西 郷史  
副審 鈴木 宏

慶進 76 (山口) ○

63 聖和学園 ● (宮城)

29	-	13
11	-	17
21	-	21
15	-	12
-	-	-

No. 30k2 日時: 2013年7月30日(火) 11:40 会場: 杵築市文化体育館



## 慶進

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 松本 愛美 (C)	31	1	11	6	4
5	浅田 梨桂子	0	0	0	0	1
6	松岡 史菜	1	0	0	1	1
7	木下 果歩	0	0	0	0	1
8	* 藤岡 麻美	3	1	0	0	0
9	* 荒川 紗笑子	2	0	1	0	2
10	* 藤井 園子	2	0	1	0	1
11	藤永 望花	-	-	-	-	-
12	山下 理帆	-	-	-	-	-
13	* 池本 朱里	28	0	12	4	1
14	永久 結希乃	-	-	-	-	-
15	橋本 菜央	9	0	2	5	2
コーチ	村谷 勉					
合計		76	2	27	16	13

## 聖和学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 島本 悠加 (C)	15	0	6	3	3
5	内海 知里	13	1	5	0	4
6	後藤 悠夏	0	0	0	0	0
7	* 熊谷 菜奈	2	0	1	0	1
8	渡邊 佳奈子	0	0	0	0	2
9	* 明石 直子	2	0	1	0	5
10	村木 蘭	-	-	-	-	0
11	佐々木 結	-	-	-	-	0
12	* 角田 穂乃香	16	0	5	6	2
13	中村 朱里	0	0	0	0	0
14	* 菅野 遥華	15	4	1	1	2
15	板井 瑞希	0	0	0	0	0
コーチ	小野 裕					
合計		63	5	19	10	19

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦評

第1ピリオド、両チームDefはハーフマンツードでスタート。序盤は慶進が#4を中心に流れるようなパスワークでゴール下にチャンスを作り3分で10-2とリード。しかし聖和学園のDefも厳しさを増し、#4#12のペネトレイトで反撃を開始する。しかし、慶進は激しいDefでペースをつかむと、#4#13を中心に徐々に得点を重ねる。慶進#8の3Pも決まり、29-13慶進リードで第1ピリオドを終える。第2ピリオド、互角の立ち上がりから聖和学園が速攻を決めると慶進はすかさずタイムアウト。しかし、逆にこれを機に聖和学園はオールコートプレスで攻勢に出る。厳しいDefからの速攻で加点し、最大16点差を一気に7点差に詰める。慶進は2度目のタイムアウトで修正を図り、再開後は#4の連続8得点で流れを引き戻し、40-30で慶進が10点差をつけ、前半を終了。

第3ピリオド、序盤は逆転に燃える聖和学園がペースをつかむ。#4#14#5と得点を重ね一気に3点差まで追い上げる。しかし慶進も#13#4が得点を量産し再び12点差に。聖和学園も#5#12のジャンプショットで食い下がるものの、慶進のエース#4のバスケットカウントが炸裂し、61-51で第3ピリオドを終える。

第4ピリオド、聖和学園はオールコートプレスDefで積極的に仕掛ける。聖和学園の厳しいDefで慶進のシュートが落ちるが、慶進#9#15がオフェンスリバウンドを奪取し流れを渡さない。聖和学園は#4がバスケットカウントを決め6点差まで追い上げ、終盤は#14が慶進#4へのタイトなDefで食い下がるが、慶進は冷静にストーリングで逃げ切り、76-63で慶進が3回戦に駒を進めた。敗れはしたものの、最後までボールを追い続けた聖和学園の健闘が光った。

記事者 江藤 慶 (所属) 大分県バスケットボール協会